

令和4年12月8日

保護者様

家庭数配布

佐世保市立柚木小学校

校長 三代 直正

教育活動アンケートの結果について

寒冷の候、保護者の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、先日「令和4年度教育活動アンケート」を実施しましたところ、保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力いただき、誠にありがとうございました。以下アンケート結果をお知らせいたします。

この結果を教職員全員で共有し、これからの学校経営に生かしていきたいと思いをします。

今後とも、本校の教育活動につきまして、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

1 今年度の学校評価について

今年度の学校評価は、11月中旬から11月下旬にかけて実施しました。学校職員、児童、保護者はパソコンへの入力、地域については郵送にて回答を集めました。

全13項目について（児童は11項目）4段階の評価を実施しました。

2 学校評価の結果について

保護者の皆様からは115名分の回答を、地域の方からは23名分の回答をいただきました。大変ありがとうございました。表中の数字は、頂いた回答の平均値を表しています。

学校の教育方針等の伝達について

教職員	児童	保護者	地域
3.6	3.0	3.7	3.7

【考察】

コロナ禍による学校公開の中止など、今年度も地域・保護者の皆様に学校の様子を直接ご覧いただく機会が少ない状況です。今年度も、学校だよりや学校ホームページ内「ゆのきっ子日記」で学校の様子をお伝えしております。保護者の方から「学校の様子が分かりやすい」との声をいただきました。今後も積極的に学校の様子をお知らせしていきたいと思いをします。

特色ある学校づくりについて

教職員	児童	保護者	地域
3.5	3.6	3.4	3.5

【考察】

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見ながら、地域での校外学習を実施することができました。施設や史跡の見学、インタビュー活動など、教室での学習ではわかりにくいことを、実際に見たり聞いたりすることで深く学ぶことができました。今後も、感染状況に応じ、できることを工夫しながら活動を実施していきます。

学校の命の教育について

教職員	児童	保護者	地域
3.8	3.4	3.2	3.6

【考察】

教職員と児童、保護者との差が見られました。「命の教育」については、6月に「命を見つめる強調月間」として、道徳等の授業参観を実施したのをはじめ、継続して指導をしてきました。「命を大切にすると」とはどういうことなのか、児童が深く考える機会になるよう、今後も工夫して授業をしていきたいと思ひます。

学習指導について

教職員	児童	保護者	地域
3.5	3.7	3.3	3.5

【考察】

教職員・児童・地域と保護者の評価に若干の差があります。学習したことの定着を確認する学力テストを12月に全学年実施しますので、その結果も今後お伝えしながら、柚木小学校の現状を共有するとともに、今後の課題についてもお知らせし、学校と家庭が同じ目標のもと協力しながら学力を伸ばしていきたいと考えています。

生活指導について

教職員	児童	保護者	地域
3.5	3.8	3.3	3.7

【考察】

児童の評価が非常に高くなっています。ほとんどの児童が、「先生たちは良いところは褒め、悪いところは叱ってくれる」と感じているようです。今後も保護者の方と情報を共有しながら指導を行っていききたいと考えています。

児童の人間関係について

教職員	児童	保護者	地域
3.2	3.6	3.4	3.4

【考察】

これも教職員、保護者・地域と比較して児童の評価が高くなっています。しかし、児童の中には「学校が(あまり)楽しくない」と評価した子もいます。今後児童に詳しいアンケートを取りながら、児童が良好な人間関係を築けるよう支援していききたいと思ひます。

児童の挨拶について

教職員	児童	保護者	地域
3.2	3.5	3.0	3.2

【考察】

挨拶については、児童の評価と教職員・保護者・地域の評価に差が見られました。学校・地域どちらも挨拶については改善がみられるものの、「進んで挨拶しない」「日によって違いがみられる」などのご意見をいただいています。挨拶についてはこれからも家庭、地域と連携しながら指導を行っていききたいと考えています。

児童の学習への意欲について

教職員	児童	保護者	地域
3.2	3.3	2.9	3.4

【考察】

他の項目と比較して、やや評価が低くなっています。今後も児童が少しでも「わかる」「できる」という充実感を味わうことができるよう、授業を工夫していきます。ご家庭でも「家庭学習のしおり」を参考に学習に取り組ませていただき、お子様の頑張りを褒め、励ましていただくと幸いです。

児童の粘り強さについて

教職員	児童	保護者	地域
3.0	3.4	3.1	3.2

【考察】

「学習への意欲」と同様、他の項目と比べて全体的にやや低い評価となっています。結果ではなく、目標に向かって努力している過程を褒めることで、児童は粘り強く取り組もうとします。今後も児童が目標を持って失敗を恐れず取り組めるよう、指導していきたいと思いを。

環境整備について

教職員	児童	保護者	地域
3.6	3.7	3.4	3.4

【考察】

新型コロナウイルス感染症対策のため、学校の環境整備についてご覧いただく機会が少なくなっております。今後も児童の頑張りがわかる掲示や、気持ちよく過ごせる環境づくりに取り組んでいきたいと思いを。

安全対策について

教職員	児童	保護者	地域
3.7	3.2	3.3	3.6

【考察】

学校施設については毎月教職員で安全点検を行い、事故防止に努めています。校舎等の施設も古くなっていますので、修繕が必要な箇所が出てきています。今後計画的に修繕を行っていく予定です。

地域保護者との連携について（地域・保護者）

教職員	児童	保護者	地域
3.4		3.3	3.5

【考察】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校・地域・保護者が一堂に会する行事等が例年より少ない状況が続いています。このことで、評価に影響していると考えられます。今後も状況を見ながら連携を図りたいと思いを。

地域保護者との連携について（教職員）

教職員	児童	保護者	地域
3.5		3.3	3.6

【考察】

教職員と保護者に若干の差が見られました。「尋ねたことには回答をお願いしたい」「必要なときは保護者への連絡を欠かさないでほしい」などのご意見をいただきました。十分に対応できていなかった点があり、大変心苦しく思います。しっかりと受け止め、今後改善していきたいと考えています。

【ご意見に対して】

「児童・地域のためにご尽力いただき、感謝しております」「親身になって相談に乗ってくださる先生方にいつも感謝しています」など、大変ありがたいお言葉をいただきました。ありがとうございます。

児童の言葉遣いについてご意見をいただきました。職員全体で共有し、指導をしていきたいと思えます。

児童の登下校の様子について、「遅れて一人登校している児童を見かけて、気になりました」「集団登校で、児童が思い思いに登校しているように感じました」等のご意見をいただきました。今後学校でも指導をしていきたいと思えます。

たくさんの貴重なご意見、ありがとうございました。